

東北地震 支援ニュースNo.11

2011.3.23 社会医療法人同人会・耳原総合病院支援対策本部

耳原と同じよう、久しぶりの内科勤務～第3陣の報告

昨日午前中に西野さんより連絡があり、道明さん、木村さんは坂総合病院から宮城野診療所へ派遣。そのまま残り、帰りのバスで合流することになったそうです。

藤本Drからの報告では、坂総合病院は患者数は落ち着いており、救急車も減ってきていている。CPAも時々あるが、全体として耳原と同じような患者が多く、外傷は他院転送している。明日ぐらいから一般診療が始まる見込み。今日は明けなので院内待機中とのこと。

淀協社医研の中村Drからは、坂から少し港側で北にある避難所を訪問した時の報告。避難所では急性期が過ぎて慢性疾患の対応が増えってきた。ここは電気、水道は戻ったが、ガスの供給再開には1ヶ月半ぐらいかかる。昼は若い人は出て行っており、お年寄りが多い。市役所の職員がリーダーとなって運営している。避難所ではどこに行くにも足がないという。車が流されてない、ガソリンがない、運転する人が流されていない…。また話し相手がほしいという要望がある。塩釜港は松島が前にあり、波を遮ったが、それでも3~4mの津波で浸水した。道路はよけた泥が積み重なっている。坂での宿泊は不自由していない。特にヘルメットや安全靴など今は使わないが、今後、家庭訪問をすることになったら(少しずつ家にも戻り出している)、泥に埋まった物の取り出しなど、感電防止のゴム手袋や踏みぬき防止の底の厚い靴などが必要になるだろうとのこと。

中川Drからは夜に連絡あり。トリアージをしたが、特に小児科ということではなく、3~4年ぶりに内科ERを担当し、何人か入院させたりした。小児科が必要な時は呼ばれて診察する。和田Drと一緒に、今田坂総合病院院長に一番ひどかった被災現場を案内してもらったり、神戸協同病院の上田院長に阪神淡路大震災の経験を聞くなど、充実したレクチャーは受けたとの報告がありました。

第4陣の5名も出発！

昨日16:30～事前説明・出発式を行い、第4陣の5名を送り出しました。今日、現地入りし、日曜日に帰阪の予定です。また、全日本民医連の対策本部として、松本院長が明日、坂総合病院へ向かいます。



中坊さん(新館4階)と原之園さん(新館2階)



大阪隊13名の隊長、北出さん



出発遅れてしまいました…大矢亮Dr、松田友Dr
と管理会議をしていた面々と。



院長も今夜出発し、明日坂に入ります

報告会について

帰阪時間が不明なことと、疲れて帰ってくること、大阪市内在住の方もいることなどから、支援の報告会の設定について事務局会議で検討した結果、当面の間、土曜日の出発式に合わせて報告会を設定することとしました。職員のみなさん、よろしくお願ひします。

**3/26(土)12:30第5陣出発式
&第2・第3陣報告会**